

即興のダンス

舞踊作家協会テート・トリ・トリ・トリの連続公演 NO.232

即興のダンス
テート・トリ・トリ・トリ

2024
2/1
[木] 18:30



芸術監督

アキオキムラ・さとうみどり

- 第1部 DUOによるダンスポエム「プラテーロと私」
- 第2部 即興ダンス 音楽に笠松泰洋を迎え8名のダンサーが思い思いに舞う。
- 第3部 ダンサーたちとの語り合い。(自由参加)
即興の映像を観ながら踊り終わったダンサーたちとの語り合い。

即興のタベ

日時：2024年2月1日(木) 18:30開演(18:00開場)

会場：ティアラこうとう小ホール 東京都江東区住吉 2-28-36

料金：全席自由 一般3,000円 友の会2,700円 江東区民2,800円

【チケットお申込み・お問い合わせ】

・ティアラこうとうチケットサービス：03-5624-3333

・舞踊作家協会事務局：03-3268-3183 fax.03-3260-0871

・アキオキムラ：090-9000-5202 さとうみどり：090-5769-6068

第1部 「プラテロと私」

作曲：com. Mario Castelnuovo Tedesco
演奏・朗読：北岸和夫(録音による)
出演：さとうみどり アキオキムラ

第2部 即興ダンス

音楽：笠松泰洋(ピアノ)
ビデオカメラ：押止友二
出演：山元美代子 すゞきさよこ 工藤史皓
真島恵理 トチアキタイヨウ 杉本音音
山井絵里奈 アキオキムラ(出演順は未定です)

第3部 ダンサーたちとの語り合い。(自由参加)

即興の映像を観ながら踊り終わった
ダンサーたちとの語り合い

【音楽家】

笠松泰洋 Kasamatsu Yasuhiro

作曲家 1960年福井市生まれ。東京大学文学部美学芸術学科卒業。作曲を三善晃、ピアノをゴールドベルグ山根美代子、オーボエを岩崎勇に師事。室内楽からオペラまで幅広く作曲。蜷川幸雄作品をはじめとする演劇作品、森山開次作品や平山素子等のダンス作品、ドラマやドキュメンタリーなどの映像作品に数多くの音楽を提供。主な作品として、オペラ「エレクトラ三部作」、「人魚姫」、音楽劇「ダ・ポンテ」など。平成30年度文化庁文化交流使に選出され、南米、ロンドンで自作の室内楽曲のコンサートを、ウィーンでオペラ「人魚姫」英語版を世界初演し高く評価された。



北岸和夫 Kitagishi Kazuo

作曲家、音楽プロデューサー
1960年代末よりクラシックギターの演奏家、作曲家としての活動を開始。全音楽譜出版社より「ギターのためのパッサム曲集」「新しいアレンジによるギター曲集」等を出版。NHK「青春の手記」「まみちゃんの不思議な旅」モリ・トラオレ監督アフリカ映画「車にひかれた犬」、等と多くの舞踊団や振付家の依頼により作曲を行う。私が演奏と朗読をした「プラテロとわたし」をキムラアキオさんが舞踊音楽として採用してくれました。どのような作品になるのか楽しみです。



【出演】

山元美代子 Yamamoto Miyoko

モダンダンス、スタジオ"M"主宰 コレオグラファー、ダンサー。渡辺孝・渡辺朱美・渡辺元に師事
リサイタル15回実施、現代舞踊展ほか様々な公演にて作品を上演。文化庁在外研修生としてフランスにて1年研修。ペーターゴス氏に学ぶ。村松賞受賞



真島恵理 Eri Majima

ノースカロライナ・スクールオブ・アーツ、バレエ科を卒業。
1972年からニューヨークにて、アメリカンバレエセンター、アメリカンダンスセンター、マジョリ・マスマン、三条万里子らに学び、チェンシェタン&カンパニーや三条万里子&ダンサーズで踊る。
1981年から創作活動、ニューヨークではジャパン・ハウス、リバーサイド・チャーチ、東京では俳優座、草月会館、天王洲アイル・スフィアメックス、シアターXにて公演。1995年に帰国、真島恵理ダンスエマージを設立。高橋彰のバレエトピアにソリストとして参加。
パニョレ国際振付賞ジャパンプラットフォームにミネートされる。更に、アトランティック・アートセンターにアソシエイト・アーティストとして招聘される。1977年、埼玉国際創作舞踊コンクールで奨励賞を受ける。2002年、東京都歴史文化財団より助成を受け、「みぎは」を公演。現在、江東区くるみの会で指導、江東区洋舞連盟代表、真島恵理バレエスタジオ・Dance Emergeを主宰。



すゞきさよこ Suzuki Sayoko

新潟県出身上京後石川須妹子、三条万里子に師事
すゞきさよこダンスグループ主宰
1976年から創作活動開始
主な作品「飢饉の祝祭」「赤い蔵」「黄色い家」「難破船」「Garden」等



工藤史皓 Kudo Fumiaki

現代舞踊協会員 すゞきさよこダンスグループCGデザイナー
3歳ごろより踊り始める。モダンダンス、コンテンポラリーダンスの振付・出演、及び自身で製作したCG映像を使用した舞踊作品の発表も行う。



トチアキタイヨウ(柳秋太洋) Tochiaki Taiyou

ダンサー・俳優・演出家。1998~2009山海塾ダンサー。
知覚と記憶、共同体などをテーマにフィールドワークを重ね、舞台作品や参加型プロジェクトなどを制作。「私は山なのではないか?」(2013)、「100年後のまつりの支度」(2015)など。
その他、石を食べたり迷子になるワークショップを主宰。



山井絵里奈 Erina Yamai

Dancer / Choreographer 6歳よりバレエを始め、JJB、AMステューデントツに抜擢され、牧阿佐美、三谷恭三に師事。スカラシップによりパリへ留学。帰国後、橋バレエ学校を卒業し、牧阿佐美バレエ団に入団。退団後はフリーランスとして国内外の様々な振付家の作品や、オペラ、ミュージカル、コンサート、ヘアショー、TV出演等多様なジャンルにて活動。
近年では、振付や後進の育成にも力を入れている。



photo. Akinori Ito

杉本音音 Sugimoto Neon

1996年生まれ。立教大学現代心理学部映像身体学科卒。
4歳より新体操とクラシックバレエ、15歳でコンテンポラリーダンスに出会う。関かおりGRINDER-MAN、木村玲奈、チョン・ヨンドウの作品等に出演。その他、作品制作や、音楽・写真・テキスタイル・ヘアメイク・映像など他分野とコラボレーションでの企画、振付、パフォーマンスを行う。身体を以て紡ぐ・思考することを目指して日々「今日のダンス」を探している。



【芸術監督】

アキオキムラ Akio Kimura

1975年よりジュンキョウヤに師事
1986年ニューヨーク留学1年帰国後主にモダンダンス公演に参加 1995年より遠藤影子とさいたま市にスタジオを開き現在に至る。2022年より沙羅舎(三鷹)にて「ダンスの森」の連続公演を始める。



さとうみどり Sato Midori

秋田県大館市出身。幼少の頃、竹沢寿英にバレエを習う。
藤井信子・川村泉に師事。
お茶の水女子大学大学院(修士課程)舞踊教育学専攻修了。石黒節子に論文指導を受ける。
(東京新聞主催)全国舞踊コンクール創作部第3位受賞。



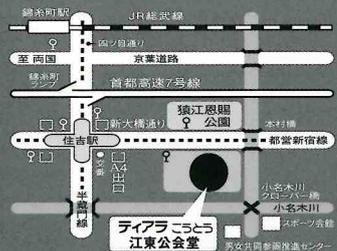
【スタッフ】

照明：松村浩美
舞台監督：嵯峨敏史 上田菜月
映像記録：(株)ビデオ
チラシ：M2デザイン 森美津子
制作：舞踊作家協会

【アクセス】

- 電車 東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線「住吉」下車A4出口徒歩4分
- バス 東22系統：錦糸町駅～東陽町駅「住吉駅前」下車 徒歩5分
錦11系統：錦糸町駅～築地駅「住吉駅前」下車 徒歩5分
錦28系統：錦糸町駅～東大島駅「江東公会堂前」下車 徒歩1分

※駐車場は収容台数に限りがありますので、他の交通機関をご利用いただくようお願いいたします。



【舞踊作家協会会員】

賀賀 淑子 尾上 墨雪 新井 雅子 江原 朋子 真島 恵理 安達 哲治 加藤 みや子 武元 賀寿子 石黒 節子 加藤 きよ子 二見 一幸 ユキスガヌマ
森 嘉子 執行 伸宜 平多 実千子 高瀬 多佳子 杉原 ともじ 吾妻 寛穂 藤原 静枝 萩谷 京子 花柳 面 大谷 けい子 三好 直美 一色 真由美
鈴木 恵子 山元 美代子 アキオキムラ 玉田 弘子 花柳 詠一 さとうみどり 藤原 悦子 田中いつみ すゞきさよこ 伊藤 友美 藤田 恭子